

## Magnetic Wave Guide の導入(3)

### 1. はじめに

前報(2)に引き続き、Magnetic Wave Guide MC-0.5 のタップ装着テストを行います。

### 2. Magnetic Wave Guide MC-0.5 の試聴計画

Magnetic Wave Guide MC-0.5 をいくつか対象を選んでテストしていきますが、今回は、インフラノイズのタップリベラメンテに使用してみました。



このタップには、すでに iFi の iPurifier AC がセットされており、iPurifier AC と入れ替えます。従って、音質への影響はノイズキャンセラーである iPurifier AC と Magnetic Wave Guide というメカニズムの違ったものの比較ということになります。上記のタップからは、DMR-UBZ1 と LAN のハブの電源を採っていますので、DMR-UBZ1 によるネットからの配信を再生してみます。

なお、試聴システムは、300B シングル駆動の FAL C90EXW に戻しています。

### 3. Magnetic Wave Guide MC-0.5 の試聴結果

音源としては、BPODCH と YouTube のストリーミング再生とします。

#### BPODCH

マーラー 交響曲第 3 番

ロレンツィオ・ヴィオッティ指揮ベルリンフィル

#### YouTube

バッハ シチリアーノ 註：ライアーは小型の豎琴

#### The Fontane

註：ライアーは小型の豎琴

相模湖交流センターラックスマンホール収録

これらを iPurifier AC から Magnetic Wave Guide への変更直後、2 時間後、4 時間後に聴いていきます。

変更直後の BPODCH のマーラーの第 3 番では、大きな変化ではありませんが、音の

粒立ちがよくなり、アタック感が向上します。

変更直後の YouTube のバッハのシチリアーノでは、大きな変化ではありませんが、ハープの原型のような撥弦楽器であるライアーのピック感が明瞭になり、余韻の響きが豊かになります。

Magnetic Wave Guide への変更 2 時間後になりますと、BPODCH のマーラーの第 3 番では、さらに間接音も含めて響きが豊かになります。

YouTube のバッハのシチリアーノでは、ピックが柔らかく、余韻の響きがさらに豊かになります。

Magnetic Wave Guide への変更 4 時間後になりますと、BPODCH のマーラーの第 3 番も YouTube のバッハのシチリアーノも大きな変化はなく、変更 2 時間後の状態が維持されています。

なお、前報(2)のような、Magnetic Wave Guide への変更による静寂感の後退は感じられません。

#### 4. まとめ

DMR-UBZ1 と LAN のハブの電源を採っているタップへの Magnetic Wave Guide の適用において DMR-UBZ1 によるネットからの配信における効果を認めました。

以上